

## 2025 年度入試 出題の意図

科目名	英語
入試制度	学校推薦型選抜（公募制前・後期） 一般選抜前期（1・2月）・後期

大問	出題の意図
I	会話文問題： 英語コミュニケーション能力を評価するため、比較的短い会話文を読み、その流れから適切な表現を選ぶ力を問うている。
II	文法問題（空欄補充）： 英語の基本的な文法知識を問うている。
III	文法問題（単語並べ替え問題）： IIと同様英語の基本的な文法知識を問うているが、日本語訳が示されていることから、英語表現と日本語表現との対応についての総合的理解度も評価している。
IV	資料解釈： 英文の読解力を評価するため、さまざまな案内やガイダンス資料の内容把握や図表の読み取り能力を問うている。
V	長文読解： 英文の読解力を問うため、エッセイ・雑誌記事・評論など様々なジャンルを素材分として選んで出題している。内容把握に関する問題とともに空欄補充などの文法問題もあることで、受験生の総合的な英語能力を評価している。

## 2025 年度入試 出題の意図

科目名	国語
入試制度	学校推薦型選抜（公募制前・後期） 一般選抜前期（1・2月）・後期

大問	出題の意図
I	日本語能力に関する基本問題： 日本語能力を評価する上で、漢字の適切な使用などは必須事項である。これを判断するため、例文中に指示されたものと同じ漢字を含む熟語を選ぶ問題、漢字の適切な読み、慣用句や四字熟語などに関する問題を出題している。
II・III	現代文： 大学入学後に学ぶであろう社会科学系および人文科学系諸領域のエッセイ・評論分などを2編読み、その文脈を適切に読み取り、理解する能力を問うている。

## 2025 年度入試 出題の意図

科目名	数学
入試制度	学校推薦型選抜（公募制前・後期） 一般選抜前期（1・2月）・後期

大問	出題の意図
I	短答問題： 基本的な計算能力を問うため、数学 I・A の中からさまざまな問題を扱っている。
II・III・IV	深掘り問題： 数学 I・A のうち、2 次関数、図形と計量、場合の数、確率などを取り上げ、より総合的な数学の理解度を問うている。大問の配列は問題の難易度などによって異なる。

## 2025 年度入試 出題の意図

科目名	日本史
入試制度	一般選抜前期（1・2月）・後期

大問	出題の意図
I・II・III・IV	<p>出題における時代区分としては、</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 古代～中世</li><li>・ 中世～近世</li><li>・ 近世～現代</li></ul> <p>を念頭に置き、各時代における統治制度、経済制度、生活、文化などについて出題し、日本の歴史に関する時系列的な理解力を問うている。それと同時に、総合的な歴史知識を評価する目的で特定のテーマに関する出題もしている。なお、大問の配列については時系列順にするのを基本としている。</p>

## 2025 年度入試 出題の意図

科目名	世界史
入試制度	一般選抜前期（1月）

大問	出題の意図
I・II・III	出題における地域区分としては西洋と東洋、時代区分としては古代～近世を念頭に置き、各地域・時代における統治制度、経済制度、生活、文化などについて出題し、世界の歴史に関する時系列的な理解力を問うている。それと同時に、総合的な歴史知識を評価する目的で特定のテーマに関する出題もしている。なお、大問の配列については時系列順にするのを基本としている。

## 2025 年度入試 出題の意図

科目名	基礎能力検査
入試制度	総合型選抜（専願制・併願制 11 月・12 月・1 月・3 月）

大問	出題の意図
国語	基本的な国語能力を評価するため、漢字の書き取り・読み、対義語・類似語・カタカナ語、慣用句や四字熟語、長文の内容把握・並べ替え・空欄補充などの問題を出題している。
数学	基本的な計算能力を評価するため、高校初級程度までの基本的な計算問題を中心に出題している。
英語	基本的な英語能力を評価するため、短文やごく短い会話文の空欄補充問題を出題している。